

ギアリンクス便り

第13号 2006年9月発行

〒505-0051 岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣 343

ホームページ www.gialinks.jp

代表取締役 中田智洋 (株)サラダコスモ

取締役 大西 隆 (有)セントラルローズ

取締役 桜井芳明 桜井食品(株)

取締役 渡辺好弘 チュウノー食品(株)

取締役 加藤孝義 (株)岐孝園

監査役 渡辺基成 渡辺会計事務所

第6回定時株主総会の 招 集 ご 通 知

来る平成18年11月12日(日)の午後3時から改装された中津川市の株式会社サラダコスモ本社会議室にて第6期の定時株主総会を開催しますのでご出席くださいますようお願い申し上げます。なお、準備の都合上同封の返信ハガキにて出欠のご返事をお知らせいただきますようお願い申し上げます。

記

日時 平成18年11月12日(日)
午後3時開会

(受付午後2時30分から)

会場 株式会社 サラダコスモ 会議室
中津川市千旦林1-15
中央道中津川IC横です。
電話 0573-66-5236

会議の目的事項

報告事項

第6期(平成17年10月1日から
平成18年9月30日までの)
営業概況報告、貸借対照表、損益
計算書報告の件

決議事項

第1号議案 第6期決算(案)承認の件
貸借対照表、損益計算書、ならび
に損失処理の案承認の件

第2号議案 その他

お願い

ご都合等によりご欠席されます場合は別紙
委任状にご記入の上ご返送くださいますよ
うお願いします。

備考

株主総会の開始前に(株)サラダコスモ本社ちこり村(焼酎工場やチョコリ工場等)の見学ができるように手配しています。ご希望の方は午後1時に同社にご集合ください。また、総会の終了後に同社内にオープンした農家の主婦の方々が経営するレストランでギアリンクスのみそ・しょうゆ・豆腐を使った農村家庭料理をお召し上がりいただけるように準備しています。

みそパック詰め ボランティア募集します



アルゼンチンの当社農場で収穫した大豆を「豆みそ」にすべく、昨年春に当社の株主さんの味噌蔵「マルコ醸造(株)」さんで仕込みました。1年半の長期熟成を経ておいしいみそに仕上がりました。今年暮れのギフトとして発売を開始しますのでお引き立ていただきますようお願い申し上げます。つきましてはこのみそを500gのパックに詰める作業のお手伝いをしていただける方を募集しています。作業の内容は機械から500gずつ出てくるみそをパックで受ける仕事となります。作

業日はいずれも10月の土曜日となりますが、10月14日・21日・28日の3日間で、午前と午後の各3時間（9時から12時・1時から4時）の作業班に分けて、各班が5～6名で作業をしたいと計画しています。作業場所は恵那市明智町のマルコ醸造様様の工場での作業となります。ご参加いただきましたボランティアの方には粗品として「みそ」をお持ち帰りいただく予定です。お手伝いいただけます方はお手数ですが、株主総会の返信ハガキに何日の午前あるいは午後手伝う事ができるとご記入の程お願いします。地図のご入用な方はその旨も併せてご記入ください。

皆様のご協力のほどお願いします。

中田社長の講演をお知らせします

テーマは食糧確保です

ご案内を同封しましたが、来る11月22日中部大学の主催で当社の中田社長が食糧問題について講演をします。

11月22日（水）午後4時から6時

名古屋市中区千代田5丁目、中部大学名古屋キャンパスにて（鶴舞駅下車、名大病院西）講演会終了後にギアリンクス関係者での懇親会を予定しています。多数のご参加をお待ちいたします。

また、上記に先立って11月8日には名城大学でも講演が行われます。時間は18時から同大学にて行われます。これら講演の詳細は当社ホームページにて公開中です。

パラグアイ日本人移住70周年 の記念式典に参加しました

去る9月8日パラグアイの首都アスンシオン郊外の日系センターにて開かれた、日本人が移住して70年になった記念式典に中田社長を初めとした役員3名が参加いたしました。当日はパラグアイのフルトス大統領も出席され、日本人の移住者が現地で活躍していることを評価していただくご挨拶がありました。

日本からは外務大臣政務官の中山衆議院議

員や高知県、兵庫県等の移住者出身県の議員を初め100名ほどの参加がありました。



式典の様子（パラグアイ日系センターにて）

来年1月に第6回 現地ツアーを行います



当社バラデロ第一農場入り口看板前で

来年の1月となりますが、次のような計画をしていますのでお知らせいたします。詳細は株主総会に先立ち、11月12日の午後2時から説明会をいたします。皆様に日程の調整をしていただくため現時点のプランのご案内をいたします。

平成19年1月30日（火）に中部空港を出発、成田空港、マレーシア、南アフリカを経てアルゼンチンへと向かいます。成田空港で結団式と参加者自己紹介の場を持ちます。アルゼンチンでは皆様のご出資で購入した4ヶ所の農場の内、3ヶ所の農場を見学していただくことをメインに、ブエノスアイレス市内の観光やタンゴの観劇をお楽しみいただきますと共

に、現地の岐阜県人会の新年会への参加を予定しています。

今回の特徴は ①世界3大滝の1つに数えられるイグアスの滝の観光をするコースと②南米最南端の町を訪ね、氷河湖を観光船に乗ってクルーズするコースの2つのどちらかを選んでいただくメニューを用意しています。

株主優待旅行を実施して以来、毎回のご参加者から感動の旅であったと評価をいただいています。募集人員はバスの関係で30名と限られていますのでお早目の申し込みをお願いします。

スケジュール案 19年1月～2月です

30日(火) 午前7時、中部空港へご集合、成田空港を経由してマレーシア、南アフリカ経由で南米アルゼンチンへ向かいます。

31日(水) 午後、ブエノスアイレス到着。
約30時間の長旅から開放され、ホテルで休憩(自由時間)。

1日(木) **この日から3日までの3日間は①コースのイグアス班と②コースの氷河班に分かれて行動します。**ブエノスアイレスでは同一ホテルを使用しますので、この後の移動は大きなスーツケースはホテルに残して、当面入用な衣服等を小カバンに詰めての移動が便利です。

①コース・早朝ホテル出発、空路イグアスの滝方面へ移動。ブラジルのビザを申請の後、イグアスの滝のアルゼンチン側を観光。ボートに乗って滝のしぶきを浴びながら、下から滝を見上げます。



滝のしぶきを浴びて進むボート

②コース・早朝ホテル発、約4時間の空路により地球で最南端の町ウスアイアへ移動、ビークル海峡を海上から観光、ペンギンやあしかが待っています。



ビークル海峡から約1,000kmで南極です

2日(金) ① バスにて陸路ブラジルを経てパラグアイのイグアス日系農協を訪問します。夕食はブラジルのサンバショーを予定しています。宿泊はブラジル側のイグアスの滝を眼前にしたホテルを予定しています。

② 午前、最南端の町ウスアイア市内の観光をして、午後氷河の町カラファテへ空路の移動。四輪駆動車による観光

3日(土) ① 午前ブラジル側のイグアスの滝を観光していただき、午後アルゼンチンへ陸路移動、紫水晶の鉱山観光を経て、夕刻ブエノスアイレスへ移動。

② ペリトモレノ氷河を船上からの観光、夕刻ブエノスアイレスへ空路の移動。



こんな風に氷河を観光します

3日の夜、ホテルにて①・②が合流します。

4日(日)日本人会館で開かれる岐阜県人会の新年会(昼食会)に参加します。夕食はタンゴショーレストランを予定しています。



タンゴのレストランシアターにて

5日(月)午前、バスにてブエノスアイレス市内観光、その後バラデロ農場(第一・第二)の見学。農場の見学後、約1,000km離れたアンデス農場へバス移動。



バラデロ農場ではトラクターの荷台に乗って広さを感じていただきます。



アンデス農場近隣の日系人の方々と

6日(火)朝、アンデス農場に到着。農場見学。昼食は現地日系人と一緒に。昼食後、ワイン工場見学を経て、メンドーサ市へバスで移動。

7日(水)メンドーサからブエノスアイレスへ空路移動。ブエノスアイレス市内で日本食堂を営んでいる当社現地支配人青木さんの店で昼食をした後、ブエノスアイレスから帰国の途につきます。



これが青木氏の経営する日本食堂の内部です。

新感覚の店舗作りの参考になります。

8日(木)機中。南アフリカ経由。

9日(金)早朝マレーシア着、クアラルンプール市内でホテルを用意しますので、休息または市内観光(自由行動)を夕刻まで。夕刻ホテルを出発、夕食を済ませて空港へ。午後11時の便で日本へ

10日(土)朝、無事中部空港着。

到着後解散となります。

費用

予算、詳細等はまもなく確定しますが、原油高騰による航空代金の大幅アップや南米のインフレにより以前より高くなりました。

往復の機中をエコノミークラスのご利用、2人部屋の相部屋使用でお一人あたり47万円を見込んでいます。また、ビジネスクラスのご利用、お一人部屋の使用は別途追加料金の設定をいたします。また、募集人員は30名を予定しています。

備考

ツアーの中で時間の余裕を作ったり、バス移動の時間を利用して、ご参加いただきました方全員によるミニ講演会を行います。